

昔教者

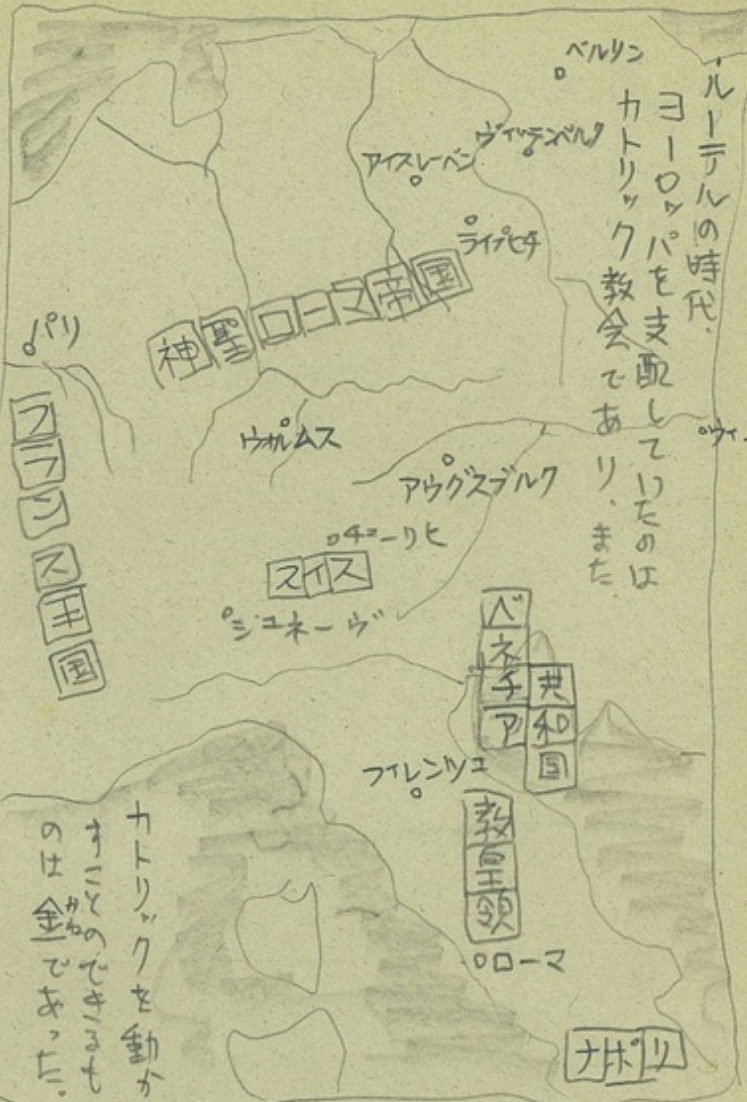
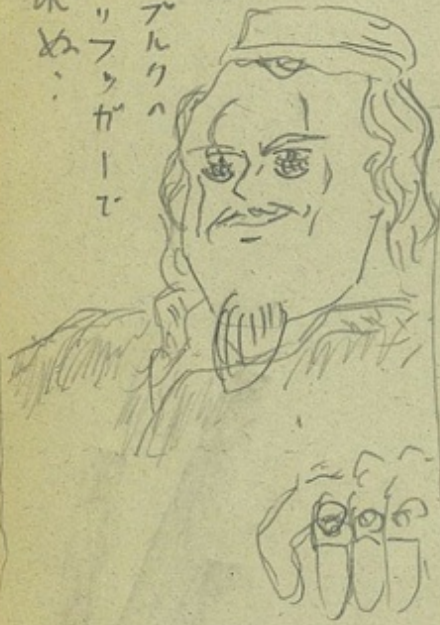
ル一テル

No. 4

エツク

バックルーテール者教背 第4回 エック

であるから
この時代
実質的に
ヨーロッパを支配
したのは
この国、アウグスブルク、
大富豪、ヤコプ・フッカーで
あり、しかも小ぬ



ルートの時代
ヨーロッパを支配して来たのは
カトリック教会であり、また

カトリックを動か
すにどのでキリスト
教の金であった。

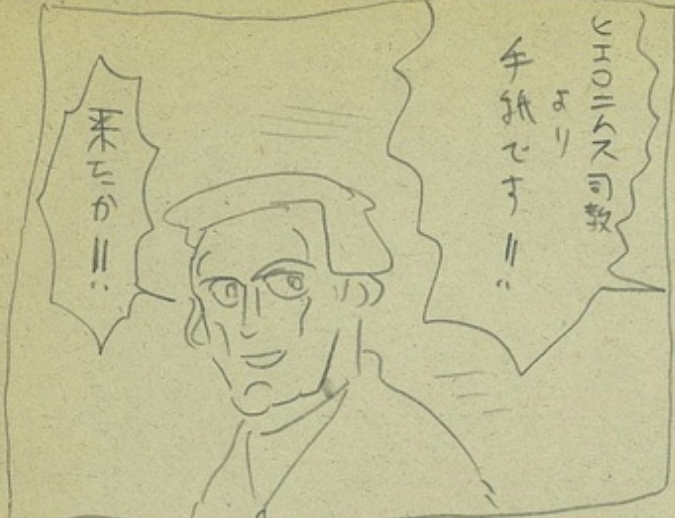
カコプ・フッカーは、皇帝マキシミリアンに
高利貸付けをなし、その担保として、銅
銀の採掘、精製、販売の特権を承けた。
また彼はローマ法王にも、ぼろ大な高利貸
付けを行っていた。



その言は、ヨーロッパのモラールの一高き家、
フレンツェのメディチ家の最盛期を教信
も凌駕するはひびきあり、まさに16世紀
初頭、黄金の都、アウグスブルクを中
に「フッカー」の時代が出現したのであ
る。



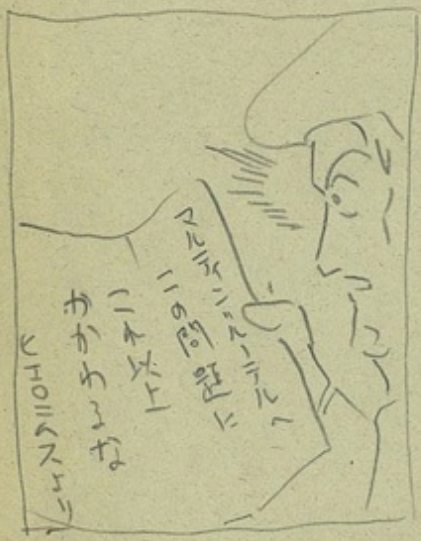
ルーテル先生



ヒエロニムス司教
より
手紙です!!

来たか!!

ルーテルは「九十五ヶ条」をヴァッテ
ンベルグで突まうとしたもヒ、ローマ
司教アルブレヒトヤブラニデンブルク
の司教ヒエロニムスに送っていた。
免罪符の乱用の反省もうながす
ためである。



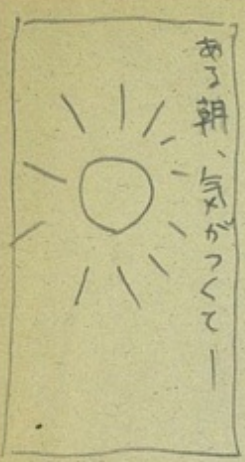
一方、マインツのアルブレヒトは
ルーテルの送った「九十五ヶ条」を
免罪符に送った。

しかし、ローマ教皇は「九十五ヶ条」に
何の関心も示さずアルブレヒトへ
返事もかかなかつた。



ヴァッテニブルクでも
少数の同僚が
関心を示した
だけであった。
しかし、討論もボめて
くる者はなく
ルーテルの「九十五ヶ条」
はまじくこのからぶり
に終め、七かに見えた
まじく「九十五ヶ条」は終め、
いまつ支った。

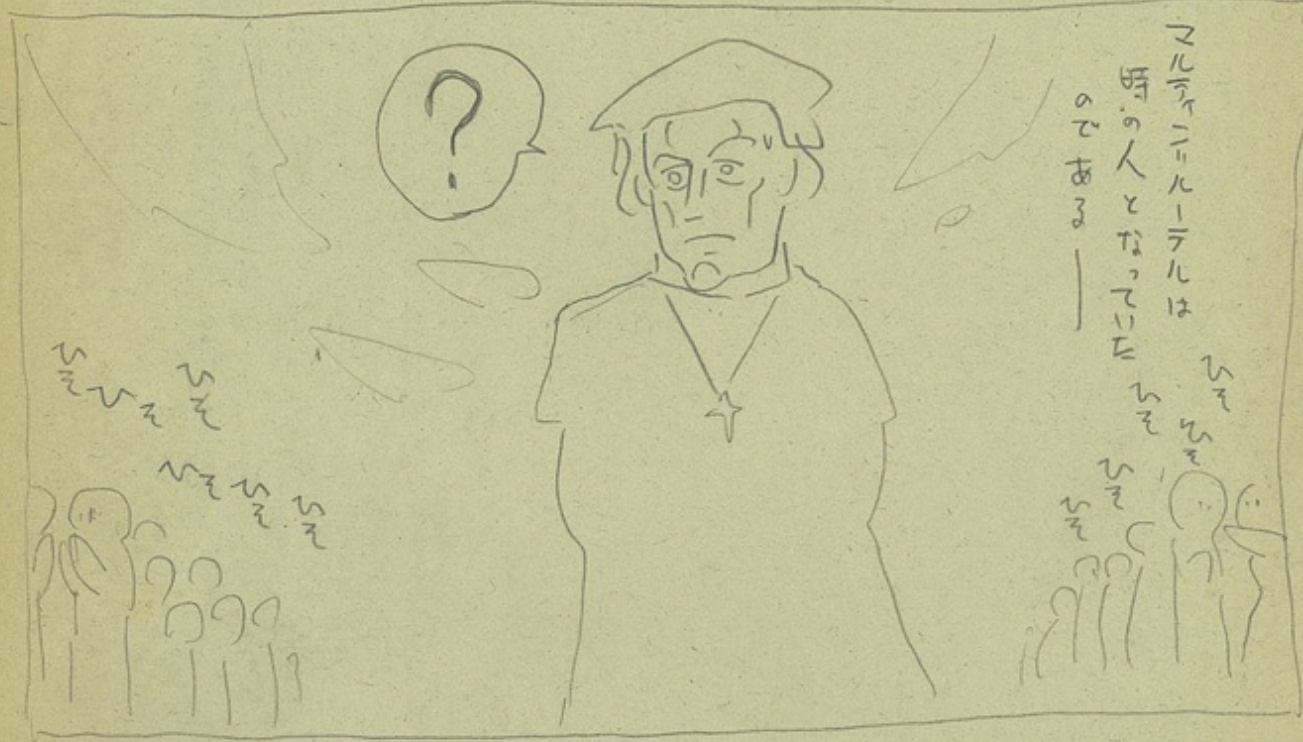




あつちへ行って



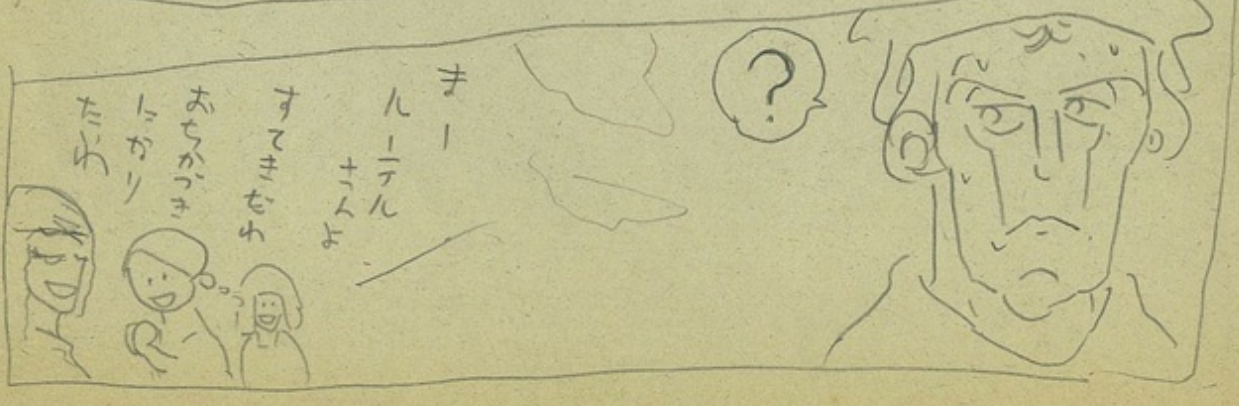
失意のうちに眠りに
ついたらどうなるか



マルティンルーテルは
時の人となつてい
のである

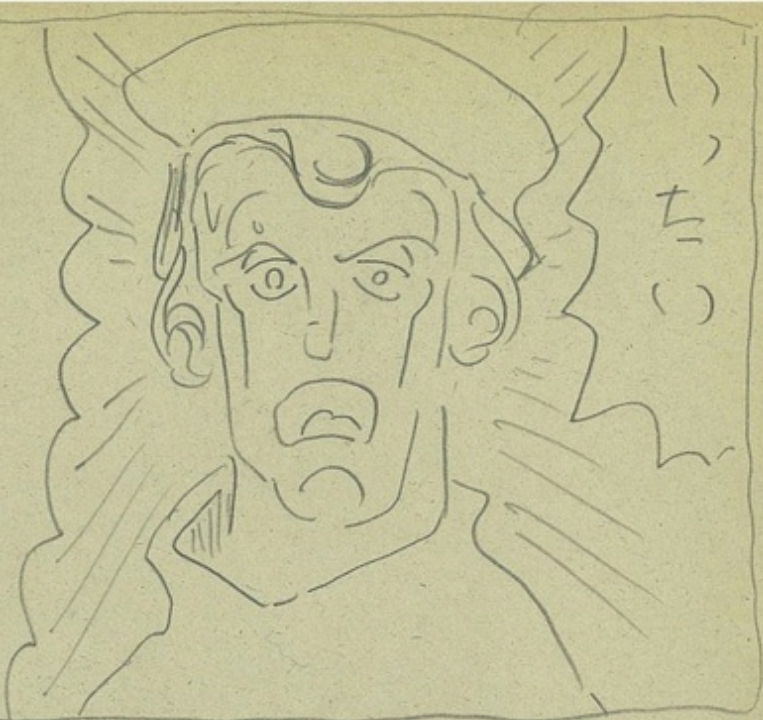


ルーテル
み
おれが



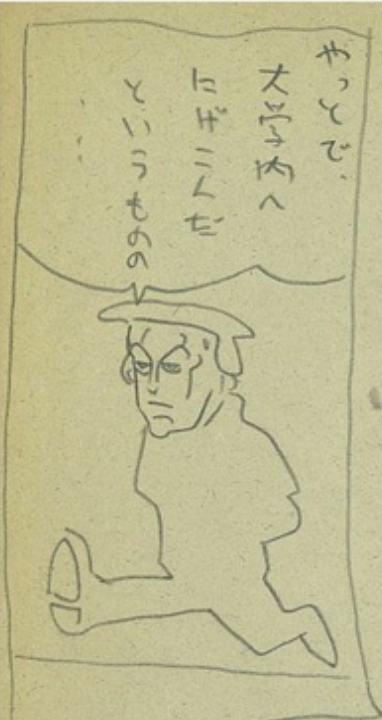
ルーテル
キ
すてき
おれが
おれが
おれが
おれが
おれが

いっちょい

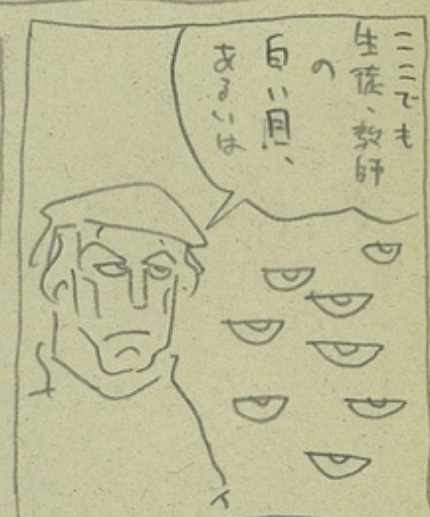


どうなっ てんだ?

かっして、
大学内へ
トガニムセ
とこももの



二二でも
生徒、教師
の
百に用、
まよいな



まるで
ヒーローを
見るかみ
よっか
目



シエラ
シー



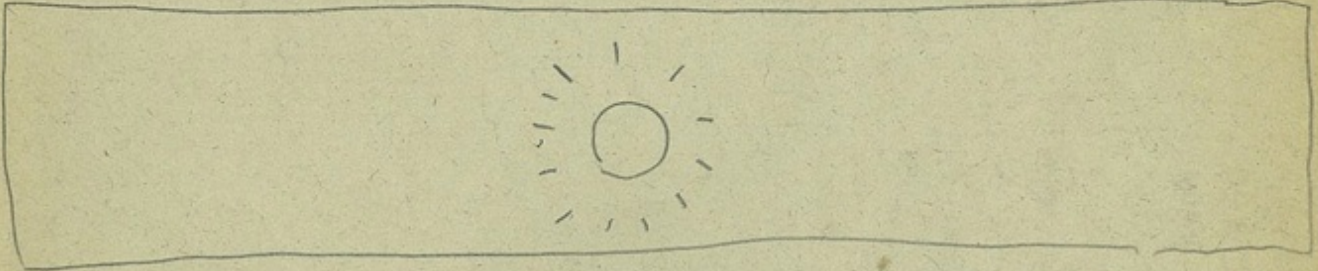
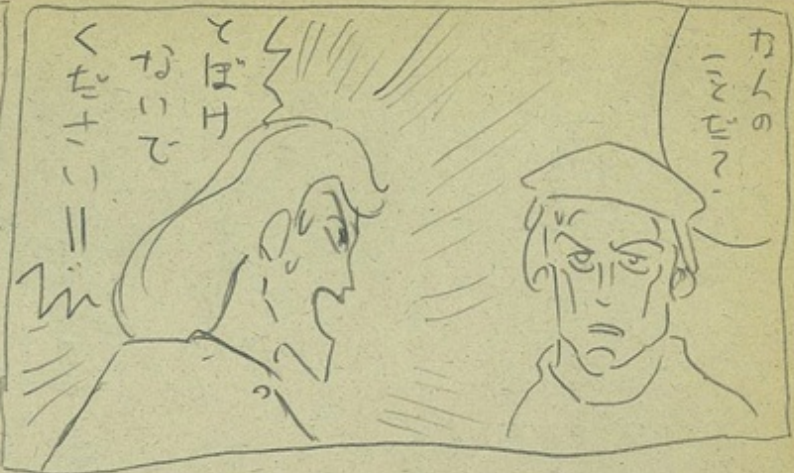
ルーテル先生

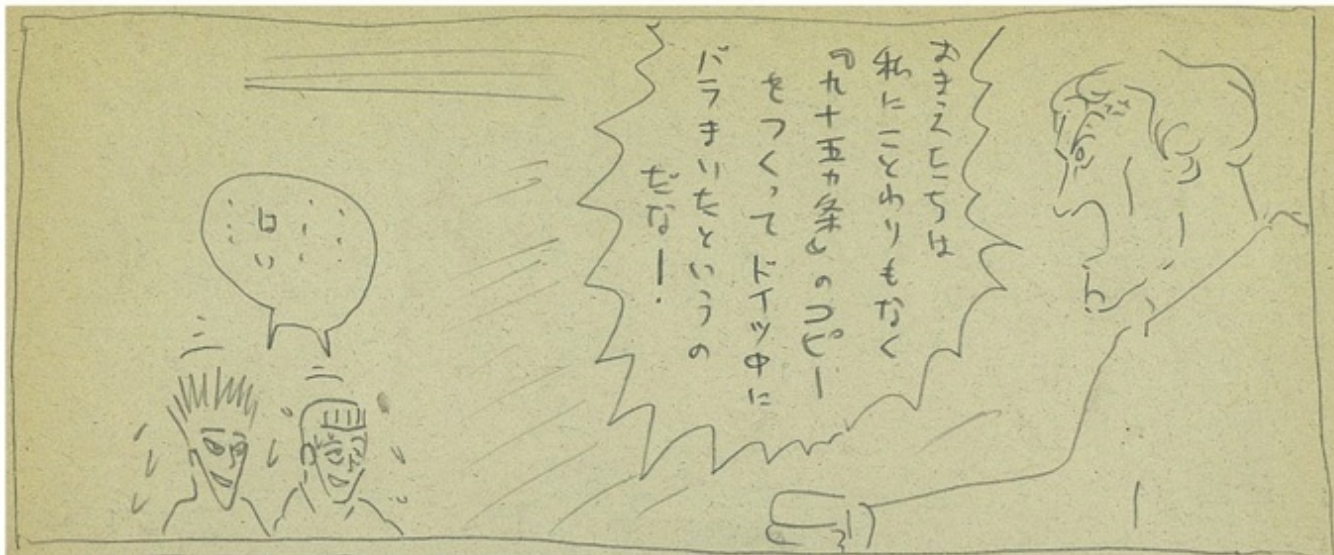


ヤニニニ一君

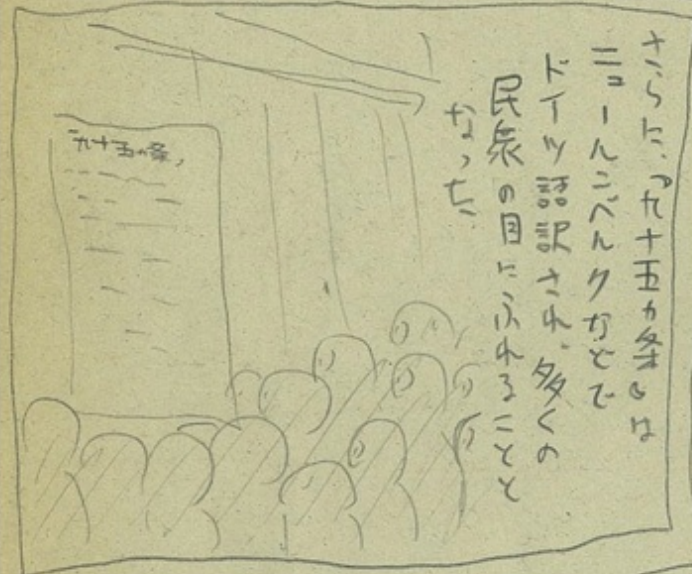


先生
とんでもないこと
をなすらまじだね





みまへにこそは
 私に二とありもなく
 『九十五ヶ条』のスピー
 をつくってドイツ中に
 バラまいたというの
 だねー



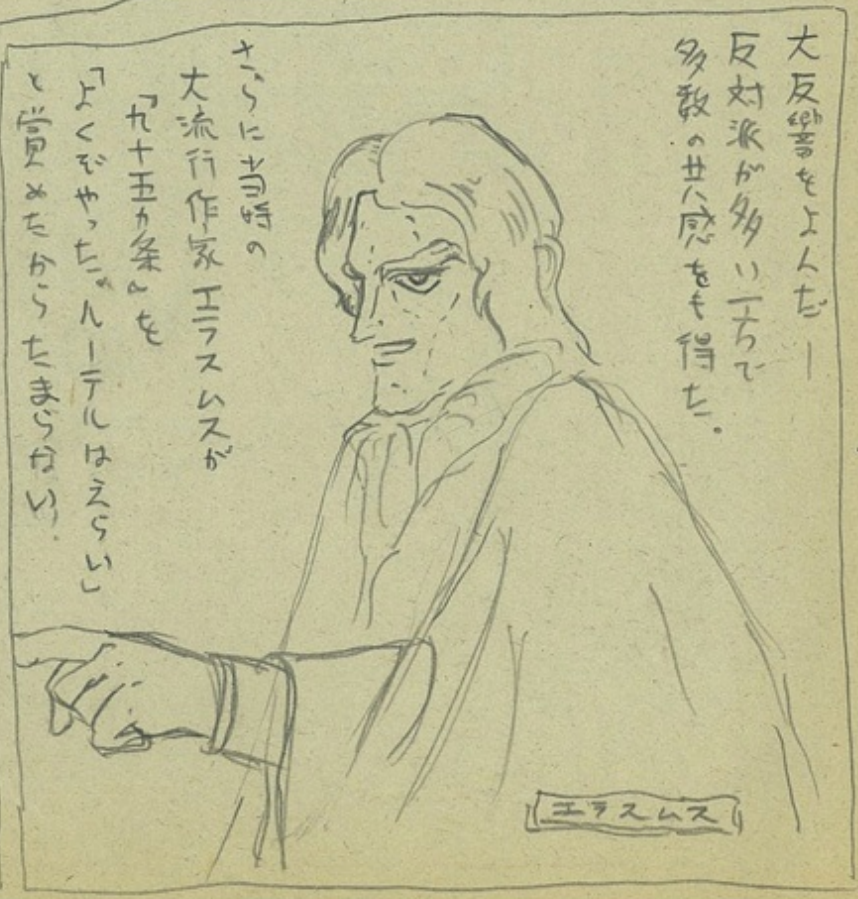
ナらした『九十五ヶ条』は
 ニューンペンクがとて
 ドイツ語訳された多くの
 民衆の目にふれることと
 なった



マサール、カマテンらルーテル
 グループの若者が『九十五ヶ条』
 の複製をつくり、各地の大学
 へ送りつけたのだ。



最初
 『九十五ヶ条』を
 黙殺した
 教皇レオニオセ
 であったが
 しいにその
 影響力を
 無視できな
 くなかった



ナらに当時の
 大流行作家エラスムスが
 『九十五ヶ条』を
 「よくもやった、ルーテルはえらい
 と賞賛されたからたまらない

大反響をよんだ
 反対派が多い一方で
 多数の共感をも得た

事をハムとする気のおかげで、
 ルーテルヒとして、これは、
 まったく不本意な事であ
 た。事實上、ルーテルは、
 教皇に引かれたこととな
 っています。

どうしよう。



とにかくカトリックに逆ら
 っています。ルーテルはヨー
 バび、もちろん注目される
 人となったのである。

1517年が明けると
 免罪符販賣のテツツエルが
 「九十五ヶ条」も攻撃する
 「106条文」も



ドミニコ会に
 突撃したが、
 これは向の反響も呼ばず
 教判罪のふかには、何とぞ
 無視されていく。

ライプツヒ



ライプツヒ大学

ガラ



先生は
 「九十五ヶ条」
 をどう
 思いますか

そうですね
 ね。

なかなか
 痛快せし
 すけらしい
 ものを思う
 ね。とくに
 聖書を利用し
 て教皇の批判
 をするところ
 がね

やはりですが
 私は、かなり
 共感をおぼ
 えましたよ



ぜひ
 ルーテルと
 いう人物に
 会ってみたい
 ですね





先生がたは
あのような
異端の
たかこども
支持がよろし
おつもりかな

エック先生

くら



先生り
九十五ヶ条
を讀ままし
てか...?

ええ
まあね

読むに
たかこ内容
では又たか

とまに、先生らも
生えほどの突進は
異端々々支持し
教の正方に「ん」向け
つものと思入れ
ますが...



ヤ...ソ...
たいい



「九十五ヶ条」は
明らかに
教皇を中傷し
誹謗するもの
ですぞー！



私はたか
学術的に
興味ない

やむを得



討論にまいては決して
負けることなく
又の名を「論」各エック
教皇派の強力な武器とい
はる。

この男
ライプチヒの学者エック
異常なほどの記憶力を
もつとか...

一方、ルーテルは...

どうして...



先生、
どうが
しまし
たか?

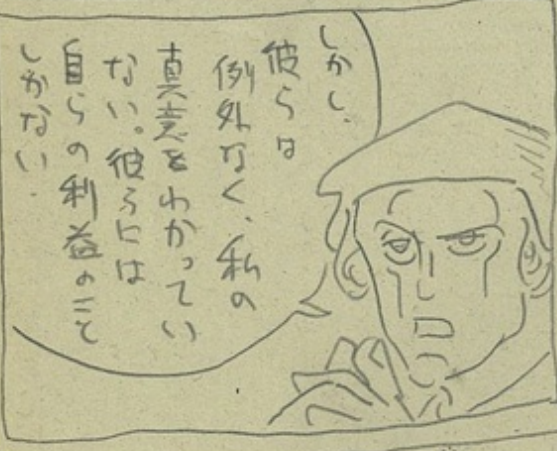


みんな
おきえらが
悪いのだ
!!

私は
背教者として
うしろめなヤツに
なるとなると
さうだ...



先生も
支持する
ものこそ
あります
よ...



しかし、
彼らに
例外なく、私の
直感をわかっ
ない。彼らは
自らの利益を
しかねない

私の
正しい信仰
も...

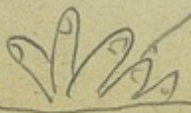


先生、
悲観的に
ならぬで
ください

ちなみに、先生の才の
考えを理解して
いたとしても、先生に
よって心を動かされ
たのは事実です



何ら、
彼らも
正しくおたが
先生のすべき
ことではない





まじでくどい
マサール、君は
「正しい」...

なやんでいても
仕方がないよ



1958年4月
アウグスチヌス院修士会は
ルーテルもハイデルベルクへ呼び、
「九十五カ条」について問いたした



ルーテルに自義を撤回させるための
会議で、これが、会の若者が、
ルーテル派になつてしまつたという
ひどい結果と終つた。

「ルーテル派」「教皇派」という言葉が生まれてきた
しかし、「ルーテル派」といふゆる者たちは、ルーテルの考
えを理解しているわけがなく、また、ルーテルも彼らを
指さしてはいなかった。

ルーテルは
「九十五カ条」
以来、また、
ては、何の活
動もしてい
なかった。



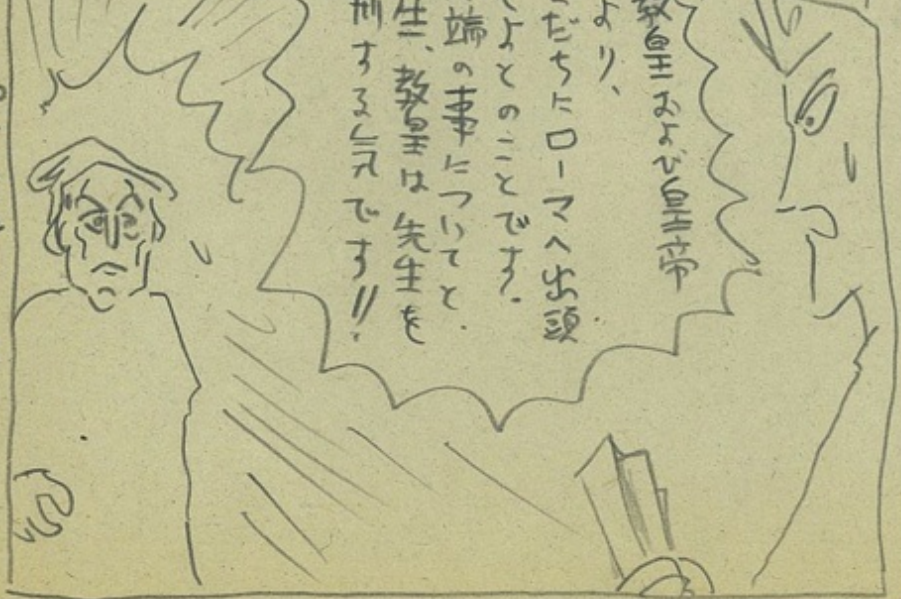
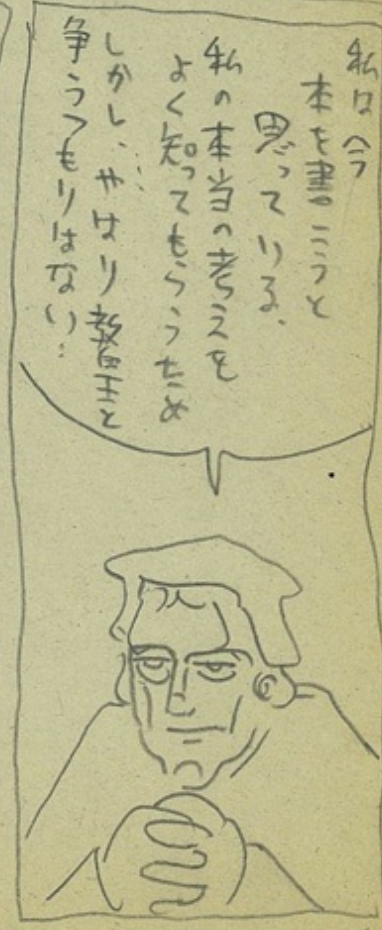
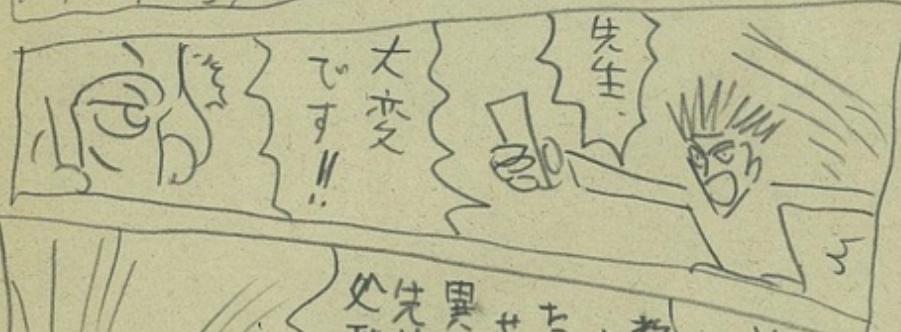
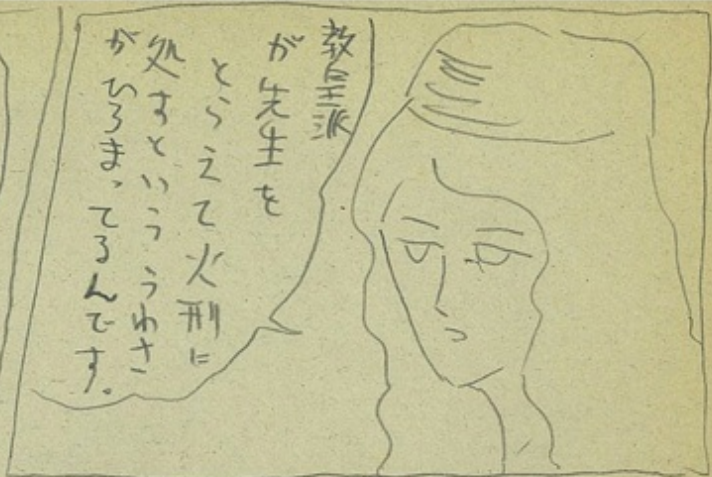
先生、
どにかだ
かくは家を
つくらば、
よくきりま
せんか？



マサール、
なぜだ？

マサール、
おなじことを
言いたした
ぞ...





No.4 エック「完」

「背教者ルーテル」 vol.4 エック

<http://p.booklog.jp/book/31546>

著者：獣田由狼

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/kemonoda/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/31546>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/31546>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.